

---

# ぐんぐん成長ラツ子

ひまわりまわり

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

ぐんぐん成長ラツ子

### 【コード】

N8125M

### 【作者名】

ひまわりまわり

### 【あらすじ】

いやいや今回も適当な作品っすw 適当に読んでいただければ幸いですw

ラッコの進化について書く。

「このネズミ野郎が！海にでも落ちやがれ！」

僕はラッコの進化について想像を巡らす時、常に目頭が熱くなってくる。

きっと涙ナシには語れない壮絶な涙物語がそこにあるのだろう。

僕は海岸で他の獰猛な動物達（サーベルタイガーとか、その他なんだけか牙のすごそうな奴ら）に断崖絶壁に追い込まれたラッコの姿を想像してしまうのだ！！！！

後ろは海！でもって獰猛な動物！

「グヘヘ！食っちまうぜ！食っちまうぜ！」（サーベルタイガー）

なんとなく僕が「獰猛な動物を描け」と言われると、常にサーベルタイガーにできてしまっているような気がするのだが、まあいい。

ビビるワケです！怯えてるワケです！それでも容赦なくニジリニジリと迫ってくるワケです！（サーベルタイガーが！）

でもって、他の動物達も蔑むような目で見つめるワケっす！

「またラッコだよ！アイツほんとに無能なダメ野郎だな！クケケケッ！」（オーム）

「よく今まで絶滅せずに生き延びてこれたかが謎だホー」（フクロウ）

ラッコ絶対絶命。ラッコはここで己の無能さを嘆く。

僕は走れない、武器も無い、単にぶくぶく太った中途半端なネズミ野郎じゃないか？俊敏さを失ったげっ歯類なんて、一体なんの長所があるんだ？

己の宿命的悲運にしみじみ感慨に浸る間もなく、足滑らせてあえなく崖下に落下した時…

「アレ？なんかオレ、めっちゃくちや水に浮かね？」

「ここがラッコの原点だと思うのです！」

分かりますか？

無能だと思つてた自分に、突然顔出した唯一の長所！

自分にあつた最大の武器、「とにかくオレめちやくちや水に浮くよね！」つて点が彼自身に勇氣と希望を与えたのだ！！！！

そつだ！陸がダメなら海に出ればいい！昆布つて意外と美味しいヨネ！え！石で貝割れる！?!?!?!…みたいな感じで、彼は大洋へと旅立つたワケです！新たな生活の活路を見出したワケです！

旅に出た。新天地に向かった。

そしてさらなる幸運が彼を迎えるのだ！

「偶然ね、私も水に浮くのよ」

突如、セクシーな女ラッコの登場だ！！！！自分だけだと思つた「強烈に水に浮くげっ歯類」が、自分以外にも居たことに彼は驚くのだ！！！！

しかもむしゃぶりつきたくなるよーなとびきりな美女！（ラッコ

視点で考えた場合)

ヒヤッホイ!

オスの本能が強くエネルギーを後押しし、コンブ取ったり、ホタテ取ったり毎日アップピールするワケっす!

「好きな食べ物は?」( )

「うーん、ジャイアントケルプ?」( )

(ジャイアントケルプ=昆布の一種)

そんな思いがかなってめでたく二人は恋に落ちまたたく間に交尾!

(動物は恋=交尾だ!)

趣味や特技が完全一致する彼らは、ぐんぐん子孫を反映させちゃって、みるみる子供とか増やしちゃって、ネズミ算式にドカドカ増えちゃって、あれ?気がつけばこの海域、全部俺らラッコ?...なぐら  
いまで繁殖しちゃったというワケです!

いやいやいやいや、感動的な話だなあw

とまあ、ここまで書いて気づいたのですが、ラッコって、げっ歯類

「ネズミの仲間とゆーより、イタチ科でしたねw まあ遡ってけば、ネズミなんですわ

更に言ってしまうと、ラッコは昆布は食べません！オレ勘違いしてたよ！

ラッコは昆布の森をジャイアントケルプ寝床や巣にしているだけで、アレ食べてるんじゃないかってですねw 基本は肉食で、海藻は食べないみたいです。

いやいや知らなかったですw

ちなみにラッコって唯一背泳ぎで泳ぐ動物やと思います！

以上だ!!!

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n8125m/>

---

ぐんぐん成長ラツ子

2010年11月3日13時45分発行